

令和6年度一般会計補正予算（第1号）の概要 ≪5月臨時会分≫

令和6年5月10日 尾張旭市総務部財政課

編 成 方 針

◎低所得者支援及び定額減税補足給付や、防災対策予算の増額など、当初予算編成後に生じた事情による緊急度の高い事業について、補正予算を編成するもの。

予 算 規 模

◎一般会計補正予算（第1号） 950,372千円

概 要

主な事業は、次ページ以降参照

令和 6 年度 補正予算の事業概要（5 月補正予算分）

本資料 ページ	事業の概要	事務事業名	担当課名	予算書 ページ
3	定額減税しきれないと見込まれるかたに定額減税補足給付金を給付します。	定額減税補足給付金給付事業	税務課	10
4	住民税非課税世帯等に対して給付金を給付します。	住民税非課税世帯等価格高騰給付金給付事業	福祉政策課	11
5	木造住宅の耐震化等の支援を拡充します。	民間木造住宅等耐震改修促進事業	都市計画課	12
6	自主防災組織の活動を支援します。	防災体制整備事業	危機管理課	12
7	バスロケーションシステムを整備します。	公共交通網整備事業	都市計画課	12
8	渋川福祉センターの空調設備改修工事を実施します。	コミュニティ拠点施設整備事業	暮らし政策課	10
9	法改正に伴う戸籍情報システムの改修を実施します。	戸籍事務事業	市民課	11

定額減税しきれないと見込まれるかたに 定額減税補足給付金を給付します。

総務部 税務課
市民税係
0561-76-8117（直通）

5月補正予算：765,500千円

定額減税補足給付金 720,000千円

令和5年中の合計所得金額が1,805万円以下の所得税又は市県民税所得割が課せられるかたに定額減税が実施されます。これに伴い、定額減税可能額が定額減税額を上回る（減税しきれない）かたに、差額を1万円単位で切り上げた定額減税補足給付金の給付を行います。

- ・ 定額減税可能額：{所得税分（3万円）＋市県民税所得割分（1万円）} ×（本人＋扶養親族）
- ・ 給付対象見込人数 16,000人

給付に係る事務費 45,500千円

消耗品費、郵送料、送金手数料、給付事務委託料、システム改修委託料等

給付時期等について

通 知：対象者へ確認書を送付（令和6年8月予定）
返送期限：令和6年10月31日予定
給付時期：確認書受領後、概ね3週間で指定口座に振込



住民税非課税世帯等に対して給付金を給付します。

健康福祉部 福祉政策課
福祉政策係
0561-76-8184（直通）

5月補正予算：149,700千円

物価高騰の影響を受ける世帯の支援を図るため、給付金を給付します。

住民税非課税世帯等価格高騰給付金 130,000千円

<対象世帯等>

- ① 新たに令和6年度住民税非課税となった世帯（約1,000世帯）：1世帯当たり10万円
- ② 新たに令和6年度住民税均等割のみ課税となった世帯（約200世帯）：1世帯当たり10万円
- ③ ①,②世帯で扶養される18歳以下の児童（約200人）：児童1人当たり5万円

※ 令和5年度の住民税非課税世帯（7万円給付）及び均等割のみ課税世帯（10万円給付）で、既に支給対象となっている世帯を除きます。

給付に係る事務費 19,700千円

消耗品費、郵送料、送金手数料、給付事務委託料、システム改修委託料等

給付時期等について

通 知：①、②の世帯に確認書を送付
（令和6年8月予定）
③の世帯への通知方法等は検討中
返送期限：令和6年10月31日予定
給付時期：確認書受領後、概ね3週間で指定口座に振込



木造住宅の耐震化等の支援を拡充します。

都市整備部 都市計画課
 建築住宅係
 0561-76-8158（直通）

5月補正予算：5,866千円

令和6年能登半島地震の影響による防災・減災への意識の高まりに応えるため、木造住宅の耐震化等の支援を拡充します。（耐震診断を3倍、その他補助を2倍に予算拡充）



【対象住宅】

旧基準木造住宅（昭和56年5月31日以前に着工）

補助名称	内容	補助額	予算額
木造住宅耐震診断	耐震診断を無料で実施	全額	708千円⇒2,124千円 (+1,416千円) 3倍
木造住宅耐震改修費補助	耐震改修工事に係る費用の一部を補助	上限100万円	4,200千円⇒8,400千円 (+4,200千円) 2倍
木造住宅段階的耐震改修費補助	補強計画に基づく一部の耐震改修工事に係る費用の一部を補助	・一段目／上限60万円 ・二段目／一段目と合計して 上限100万円	
木造住宅耐震シェルター整備費補助	耐震シェルター整備に係る費用の一部を補助 (高齢者か障がい者が居住するもの)	上限30万円	
木造住宅除却費補助	除却工事に係る費用の一部を補助	上限20万円	
ブロック塀等撤去工事費補助	道路などに面するブロック塀の撤去工事に対する補助 (旧基準木造住宅に限らず対象)	上限10万円 (20m分)	
民間建築物アスベスト対策費補助	建物に吹き付けられた建材のアスベスト分析調査に対する補助 (旧基準木造住宅に限らず対象)	上限25万円	250千円⇒500千円 (+250千円) 2倍

自主防災組織の活動を支援します。

総務部 危機管理課
災害対策係
0561-76-8127（直通）

5月補正予算：2,000千円

一般財団法人自治総合センターの実施するコミュニティ助成事業に渋川校区自主防災組織が申請した事業が採択されたため、尾張旭市コミュニティ助成事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付します。

○対象団体

渋川校区自主防災組織

○事業内容

渋川小学校区内の4ヶ所の公園（南島公園、鳥居公園、一里山公園、二反田公園）にある防災倉庫に資機材を配備し、災害時に住民同士の「共助」の体制を強化します。

資機材購入費 2,000千円

○特定財源

コミュニティ助成金 2,000千円（助成率10/10）

※ 一般財団法人自治総合センターが宝くじ貢献事業として、コミュニティ活動に必要な備品等の整備に対して助成を行うもの。コミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする。

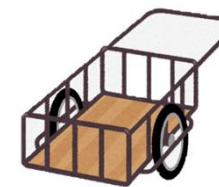
■資機材イメージ



ポータブル蓄電池



発電機



リヤカー



ジャッキ



レスキューセット



折り畳み式
ソーラーパネル

バスロケーションシステムを整備します。

都市整備部 都市計画課
交通施策係
0561-76-8157（直通）

5月補正予算：6,900千円

市営バスあさび一号の利用者の利便性向上を図るため、バスロケーションシステムを導入し、見やすく分かりやすい運行情報を提供します。

バスロケーションシステムの導入

6,900千円

バスロケーションシステムによって、市営バスの走行位置や車内の混雑状況などが見える化し、利用者がインターネットからリアルタイムで確認できる環境を整えることで、利用しやすい市営バスの運行を行います。

市営バスあさび一号は…

市民の生活の足として、交通空白地域の改善や市民交流の促進、外に出かけたくなるまちづくりを推進するため、平成20年4月1日から本格運行を開始しました。
現在は、東ルート・西ルートで毎日運行（年末年始は運休）しています。

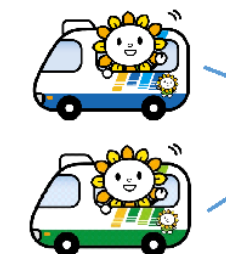
【業務内容】

GPS端末を用いて市営バスの走行位置や混雑状況を把握し、インターネット上で公開する。

【導入スケジュール（予定）】

令和6年	6月～	7月	事業者選定・契約
	8月～	11月	システム構築
	12月～	1月	運用テスト
	2月		サービス開始

バスの走行位置情報をGPS端末を通じて収集



- バスの走行位置
- バスの運行状況
- 時刻表
- 車内の混雑状況

バスロケーションシステム

インターネット



バスの走行位置や混雑状況をリアルタイムで確認



渋川福祉センターの空調設備改修工事を実施します。

市民生活部 暮らし政策課
コミュニティ施設係
0561-76-8155（直通）

5月補正予算： 15,000千円

渋川福祉センター1階小会議室系統の空調設備の故障に伴う改修工事を実施します。

【主な工事内容】

1階小会議室系統（小会議室、エントランス）
の空調設備一式の改修工事

【工期】※予定

令和6年7月～12月（6か月間）

【事業費】

改修工事費 15,000千円



渋川福祉センター（開設 平成9年9月1日）

法改正に伴う戸籍情報システムの改修を実施します。

市民生活部 市民課
記録係
0561-76-8131（直通）

5月補正予算：1,760千円

戸籍法等の一部改正に伴い、令和7年度から戸籍に氏名の振り仮名（カタカナ）が記載されるようになります。

●戸籍情報システム改修等委託料 1,760千円

戸籍の氏名に振り仮名を記載するにあたり、正しい振り仮名になっているかをご本人に確認していただく必要があります。戸籍情報システムの改修を行い、記載する予定になっている振り仮名をご本人に通知するための機能を追加します。

【今後のスケジュール】

- ・令和6年度 戸籍情報システム改修（本事業）
- ・令和7年度上半 通知書送付（5月頃）
- ・令和8年度上半 戸籍に氏名の振り仮名記載完了

※国の方針決定等によりスケジュールは変更となる場合があります。